



# しまね社会貢献基金登録団体 青少年育成島根県民会議

子ども・若者 自分の力でのびていけ “心豊かに たくましく” ~地域みんなが応援隊~

## 団体の活動、セールスポイント

次代を担う青少年が豊かな心を育み、社会の一員となって自立し、心身ともに成長することを願って、昭和41年に結成された**県民運動団体**です。青少年育成市町村会議をはじめ、関係機関・団体と連携し、会員・賛助会員とともに青少年の健全育成に向けて、様々な取り組みを行っています。

### ◆しまニッコ！（スマイルで声かけあい）県民運動

家庭・学校・地域・職場で、大人と子ども・大人同士・子ども同士の**コミュニケーションを広げる運動**を推進しています。



### ◆青少年の主体的な活動支援事業

青少年自らが企画する活動、団体同士のネットワークを広げる活動、青少年の居場所運営団体等に対して助成しています。



(写真：令和5年度助成事業)

## これまでに寄附を活用して実施した事業

### ◆令和2年度

#### 「しまね家庭の日」普及・啓発事業

毎月第3日曜日を「しまね家庭の日」とし、家庭の大切さを見つめ直し絆を深めるきっかけづくりをしています。

寄附を活用し、例年の県内文化施設の利用料等を割引するサービス、「家族の思い出エッセイ」の実施に加え、「しまね家庭の日」カレンダーの作成・配布、商業施設等でのパネル展示を実施しました。

### ◆令和3年度

#### 青少年育成県民運動推進フォーラム

寄附を活用し、青少年・青少年を支える大人や機関団体・地域との繋がりを目的としたフォーラムを実施しました。プログラムとして、地域活動を仕事にしている若者の実践発表や、県内各地域・各分野から集う若者たちによるディスカッション「わかもの会議」を行い、若者たちの想いを参加者のみなさんと共有しました。



(写真：令和5年度フォーラム)

## 団体の目標

### (1)「子どもが主役」「地域の子ども・みんなの子ども」への意識改革

- ・子どもが主役という視点での青少年育成活動を実施します。
- ・すべての大人が「地域の子ども・みんなの子ども」という意識のもと、県民総ぐるみで青少年を育成します。

### (2)青少年育成活動のプラットフォーム的な役割と機能の強化

- ・様々な青少年育成活動に関わる機関・団体をつなげ、協働を支援するプラットフォーム的な役割と仕組みを作ります。
- ・「つなぐ・つかむ・つたえる・つくる・つちかう」をキーワードとした事業を展開します。
- ・時代のニーズに合った青少年育成運動推進のために、常に課題把握に努め、自らブラッシュアップしていくための仕組みを作ります。

## 団体から寄附者へのPR

近年の青少年の現状や課題に対応するため、県の「しまね青少年プラン（スサノオプラン）」と足並みをそろえた事業展開を行っています。今後も民間団体という強みを生かし、行政機関ではカバーできない草の根的な、地域の特性に応じた事業を行い、流動する時代を見据えながら、大人と子どもが共に寄り添える県民運動を推進していきます。

**活動へのご支援よろしくお祈りします！**



(写真：令和5年度少年の主張県大会)

## 青少年育成島根県民会議

会長 高橋 賢史

〒690-8501

島根県松江市殿町1番地（県庁青少年家庭課内）

TEL 0852-22-6255 FAX 0852-22-6045

E-Mail nobinobi@shimane-youth.gr.jp

HP <https://www.shimane-youth.gr.jp>